

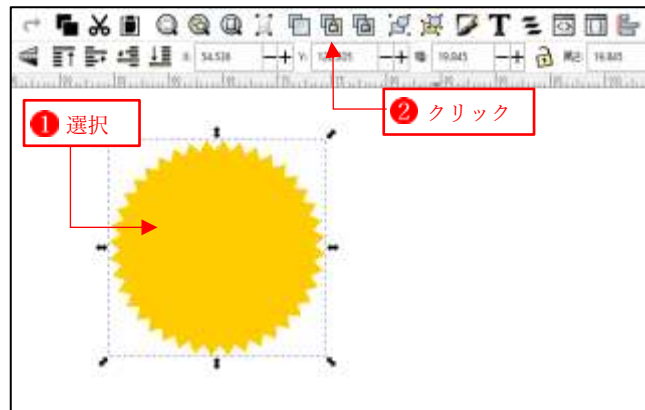
## 7/04 クローンとタイルクローン

### 1 クローンとは

#### 1 オブジェクトのクローンを作成する

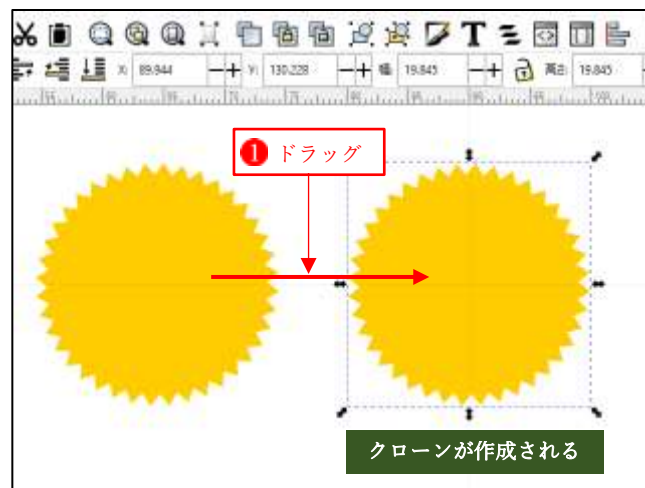
オブジェクトを選択して①、[選択オブジェクトのクローンを作成]をクリックします②。

✚ オブジェクトは[星型ツール]で [星型・40角・スポーク比 0.900] として作成します。



#### 2 クローンが作成される

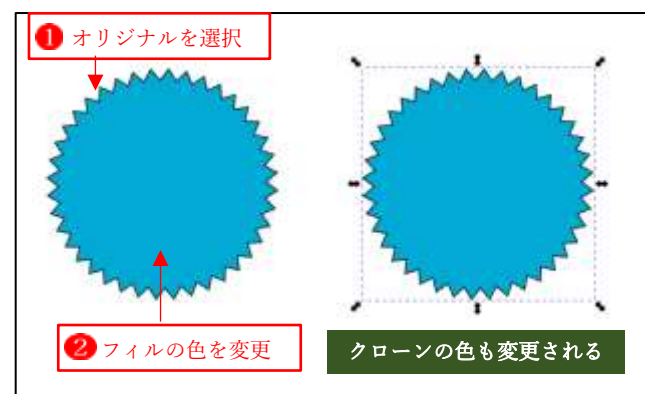
最初のオブジェクトの前面にオブジェクトのクローンが作成されます。ドラッグして移動することができます①。



#### 3 オリジナルの色を変更する

オリジナルを選択して①、フィルを変更すると②、クローンオブジェクトのフィルも変更されます。

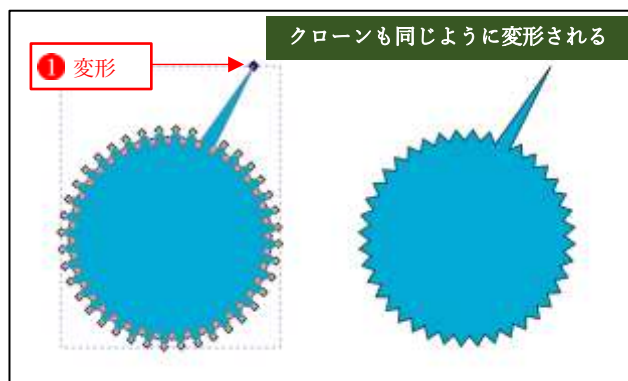
MEMO リンクされたクローンの編集  
クローンを作成したままの状態ではクローンのスタイルを変更することはできません。



#### 4 オリジナルを変形する

オリジナルを変形すると①、クローンも同じように変形されます。

- ✚ オリジナルのオブジェクトは、[ノードツール]を選択→コマンドバー[シェイプをパスに変換]をクリックして、あらかじめパスに変換しておきます。



#### MEMO クローンの変形

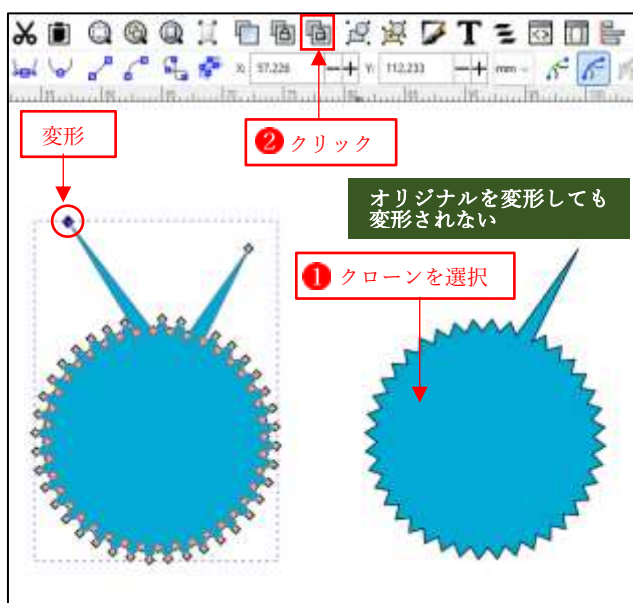
クローンオブジェクトだけを変形しても、オリジナルの変形に合わせて変形されます。ただし、拡大・縮小、回転などは可能です。

#### 5 クローンのリンクを解除する

クローンオブジェクトを選択して、[選択したクローンのオリジナルへのリンクを解除し単独オブジェクトに]をクリックすると②、クローンとオリジナルとのリンクが解除されます。クローンを単独のオブジェクトに変換することができます。

#### MEMO オリジナルを選択する

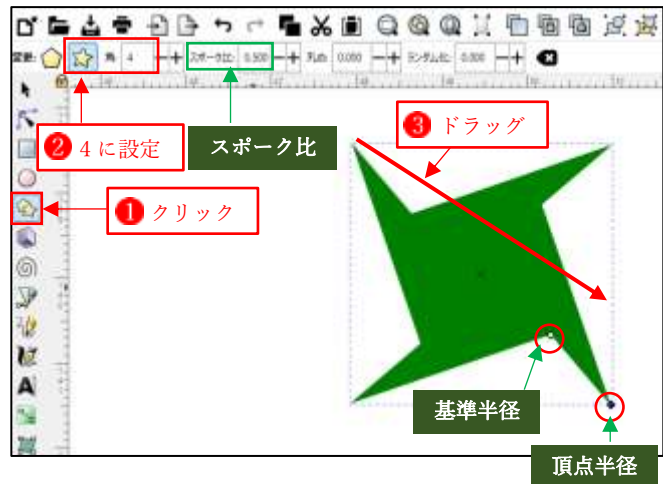
クローンのオリジナルを探すには、Shift+Dでオリジナルのオブジェクトへの線が表示されます。



## 2 タイルクロンの基本

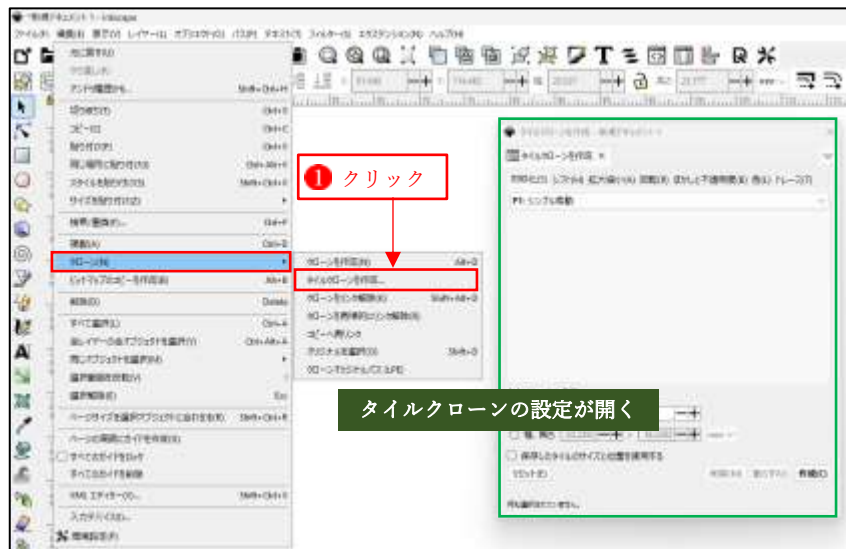
### 1 クロンのオリジナルとなるオブジェクトを用意する

- ・[星型ツール]を選択①、[角数：4]に設定し②、左上から右下へドラッグして四角の星型を描きます③。
- ・[頂点半径]と[基準半径]の位置をハンドルを操作して右図のように配置します。(このとき[スポーク比]はほぼ[0.500]になります。
- ・フィルの色は[緑]にします。



### 2 タイルクロンを開く

[編集]→[クローン]→[タイルクロンを作成]をクリックして①、[タイルクロン]ダイアログを開きます。

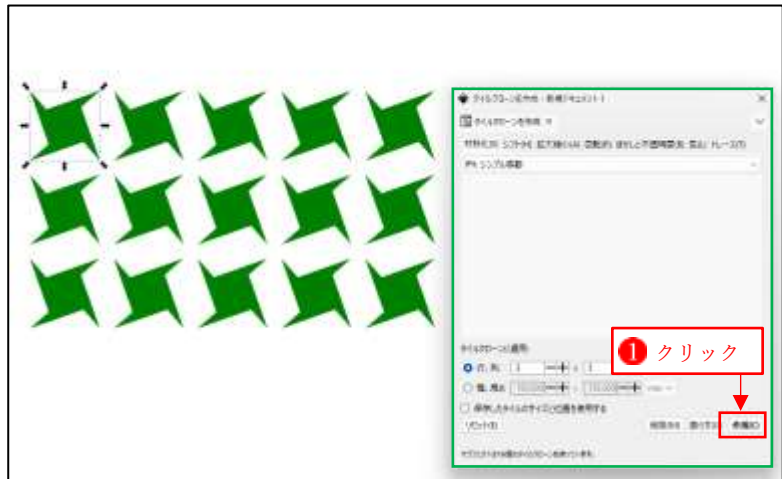


### 3 タイルクロンを設定する

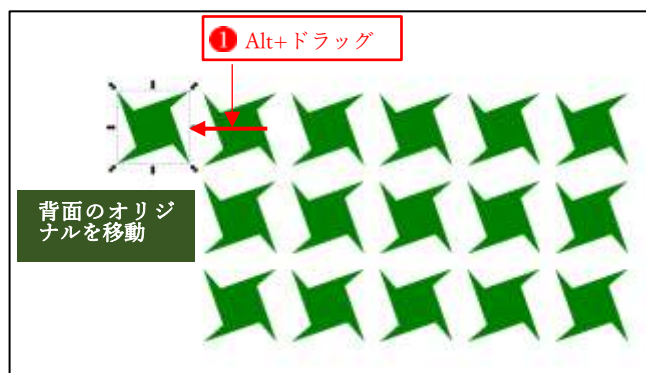
クロンのオリジナルになるオブジェクトを選択して①、[対称化]タブで[P1:シンプル移動]を選択し②、[行]を[3]に[列]を[5]に設定します③。



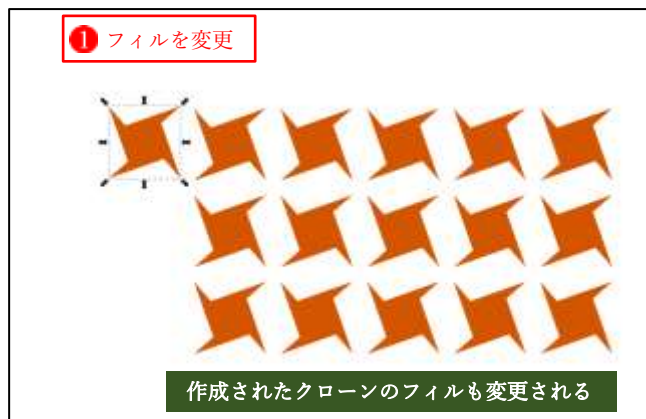
- 4 タイルクローンを作成する  
[作成]をクリックすると①、  
縦方向に3つ、横方向に5つ  
のクローンが作成されます。



- 5 オリジナルを選択する  
タイルクローンのオリジナルオブジェ  
クトは、一番左上のクローンの背面に  
あります。Alt を押しながら背面のオ  
ブジェクトを選択してドラッグしま  
す①。

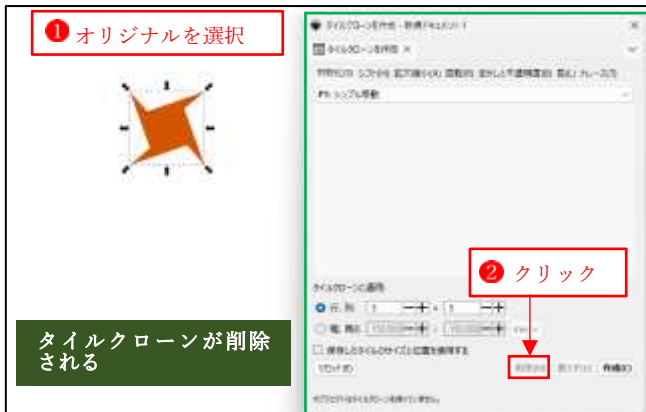


- 6 フィルを変更する  
フィルを変更すると①、単体のクロー  
ンと同じようにすべてのクローンのフ  
ィルが変更されます。




- 7 タイルクローンを削除する  
オリジナルを選択して①、[削除]をク  
リックすると②、タイルクローンが削  
除されます。

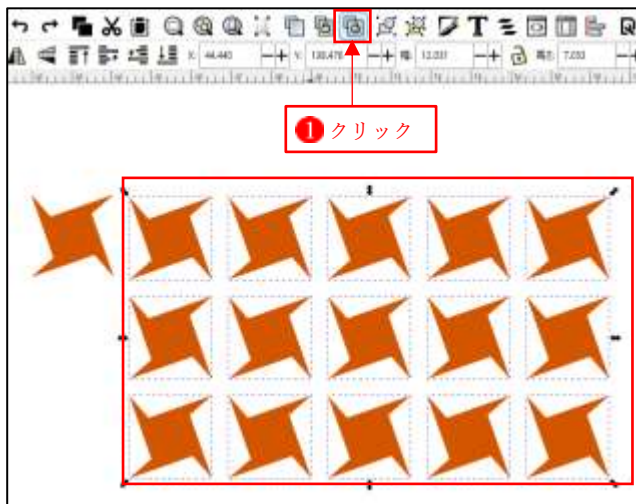
- ✚ オリジナルオブジェクトを選択し  
て Delete キーで削除しても、ク  
ローンオブジェクトは削除されま  
せん。しかし、オリジナルへのリ  
ンクが削除されて単独のオブジェ  
クトになります。



## 8 クローンのリンクを解除する

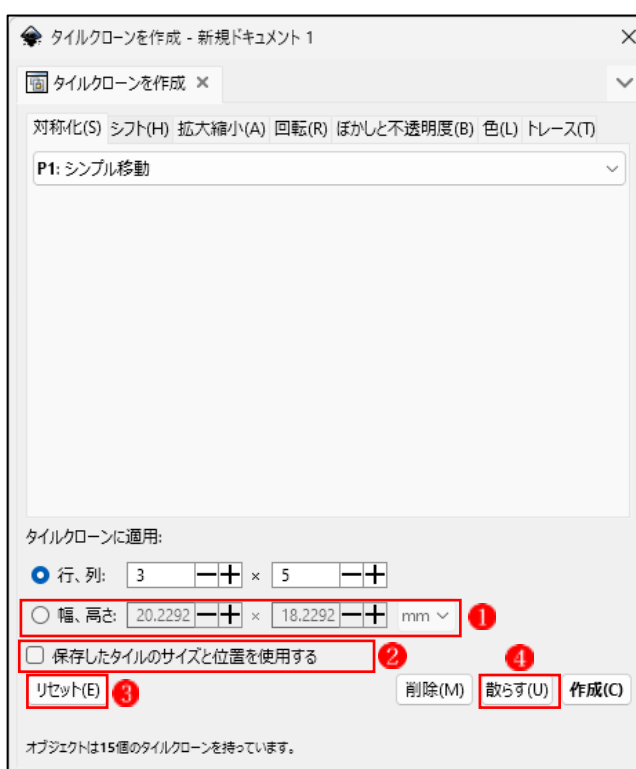
作成されたクローンを選択して、コマンドバー[選択したクローンのオリジナルへのリンクを解除し、単独のオブジェクトへ]をクリックすると①、単独のオブジェクトへ変換されます。

 [編集]→[クローン]→[クローンをリンク解除]をクリックしても同様です。



### Step Up タイルクローンの基本設定

- ① 幅、高さ：指定された幅、多鹿さに収まるようにタイルクローンを作成することができます。
- ② 保存したタイルのサイズと位置を指定する：チェックを付けるとタイルのサイズと位置情報が保存されます。
- ③ リセット：[シフト]や[拡大表示]などタブで指定した項目をリセットすることができます。
- ④ 散らす：作成されたクローンをランダムに配置することができます。

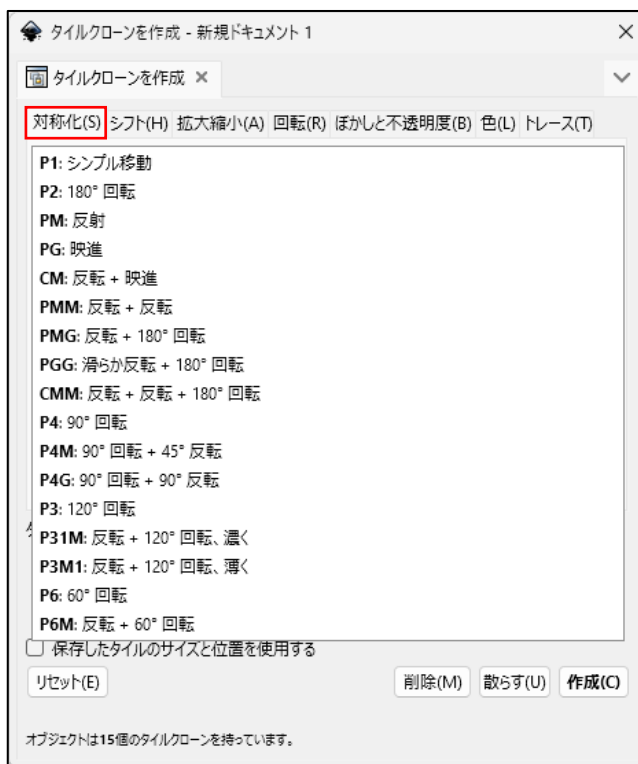


### 3 対称化のバリエーション

#### 1 対称化のバリエーション

[対称化]タブではクロンの配置方法を決めます。

17種類ある[平面充填法]という配置のパターンに従ってクロンを作成します。

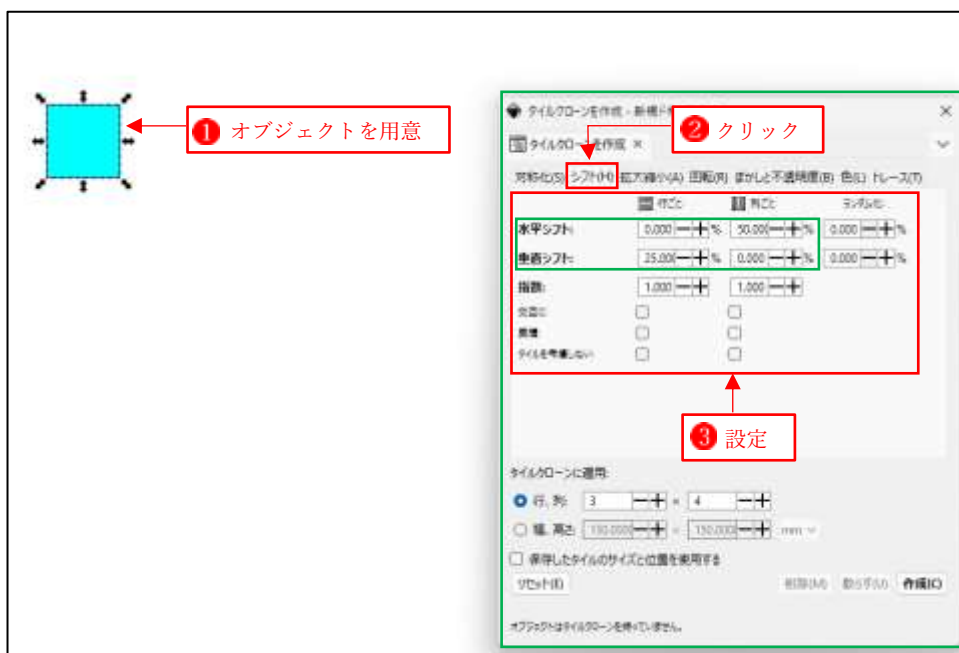


### 4 シフトの設定

#### 1 [シフト]の数値を設定する

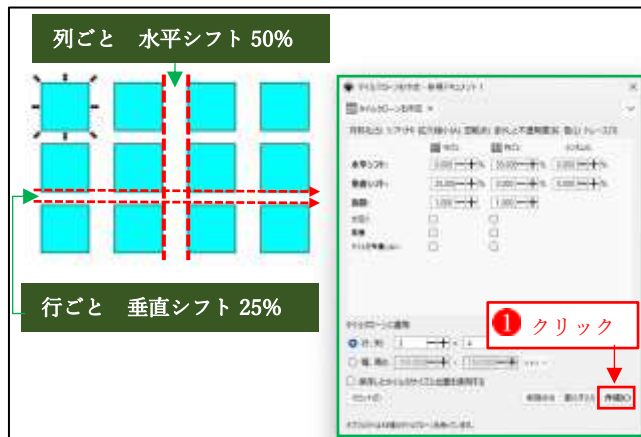
オリジナルとなるオブジェクトを用意して①、[タイルクロンを作成]ダイアログの[シフト]タブを開きます②。

[列ごと]の[水平シフト]を[50%]、[行ごと]の[垂直シフト]を[25%]に設定します③。



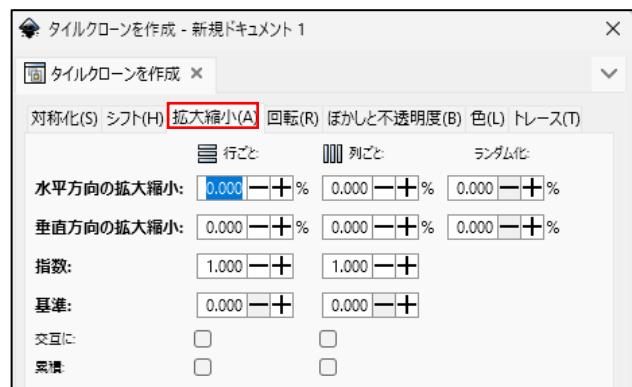
## 2 クローンを作成する

[作成]をクリックして①、クローンを作成します。オリジナルに対して、列が変わるごとに[50%]、行が変わるごとに[25%]ずらされてクローンが作成されました。



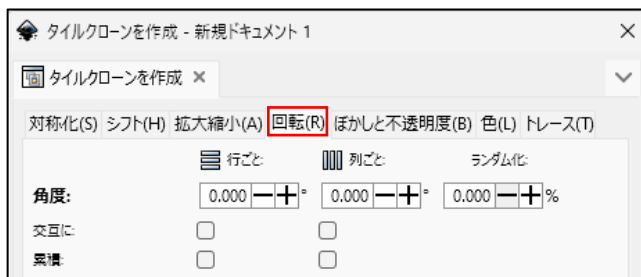
## 5 拡大縮小の設定

[水平方向の拡大縮小]と[垂直方向の拡大縮小]の変化割合を設定できます。



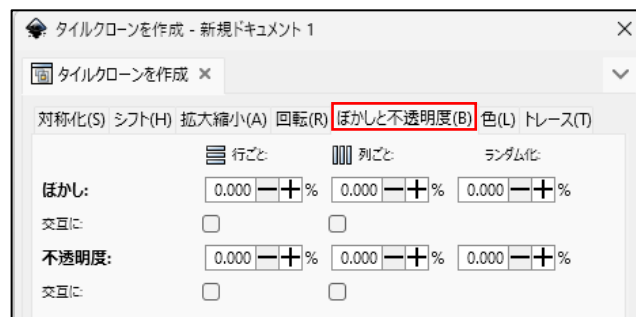
## 6 回転の設定

[行ごと]、[列ごと]、[ランダム]に、回転角度の変化割合を設定できます。



## 7 ぼかしと不透明度の設定

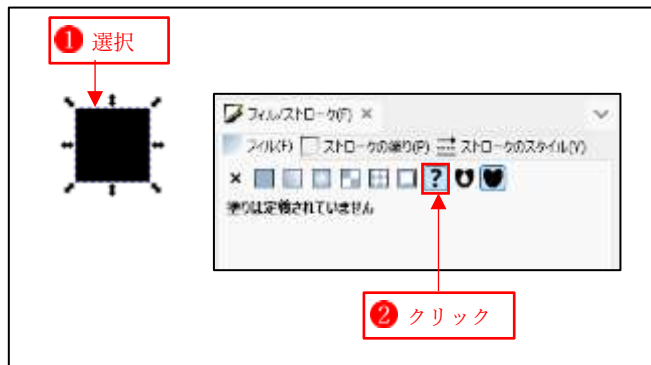
[行ごと]、[列ごと]、[ランダム]に、ぼかしと不透明度の変化割合を設定できます。



## 8 色の設定

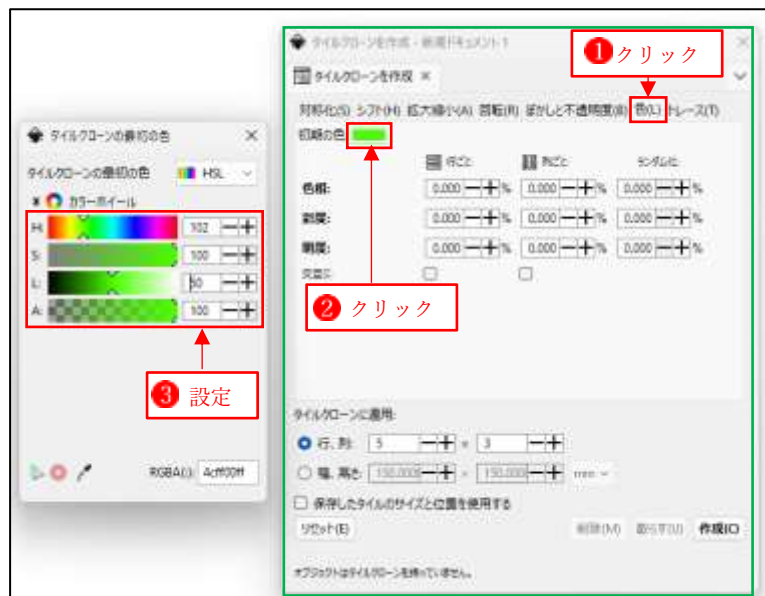
### 1 フィルをアンセットにする

オブジェクトを選択して①、フィルを[アンセット]に変更します②。[アンセット]に変更することで、タイルクロンの色を変化させることができます。



### 2 初期の色を設定する

タイルクロンの設定から[色]タブを選択して①、[初期の色]をクリックします②。初期の色を設定するダイアログが表示されるので、最初のクローン（オリジナルに重なるクローン）の色を設定します③。

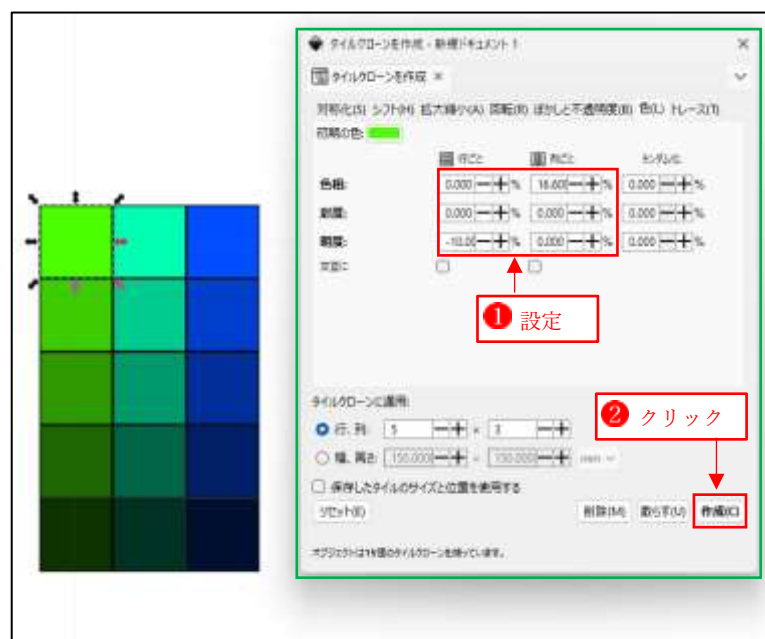


### 3 色のクローンを作成する

クローンで変化させる色をHSLで%指定します①。マイナスの数値を指定することもできます。[作成]をクリックすると②、色の変化するクローンが作成されます。

【設定した数値】

- ・ 列ごと・色相 16.667%  
(色相環を 60° 回す設定)
- ・ 行ごと・明度 -10% (明度を 10% ずつ下げる設定)





#### 4 設定を変えて色のクローンを作成する

